

経済安全保障分野に関する重要技術に係る 国際動向等について

2023年11月

経済安全保障分野に関する重要技術に係る国際動向等

2023年

5月 G7広島サミット

※ 経済的強靱性・経済安全保障に関するG7首脳声明において、最先端の機微な技術が国際の平和と安全に悪影響を及ぼす事態を回避するため、適切に管理することに言及。

5月 豪 「国益にかなう重要技術リスト」更新、「重要技術に関する声明」を公表

※ 高度製造・先端材料、AIなどの7分野・37技術を重要技術として特定。

6月 EU 経済安全保障戦略を公表

※ 技術セキュリティと技術流出リスクの章にて公開と国際協力がEUの研究、イノベーションの核心であるとした上で、ホライゾン・ヨーロッパ等のEUによる助成がある研究成果の移転について評価する旨を言及。

7月 日EU定期首脳協議

※ 経済安全保障のパートにおいて半導体等の研究開発について言及。

8月 日米韓サミット

※ 首脳共同宣言で国立研究機関間の協力について言及。

10月 EU 経済安全保障のための重要技術分野に関する勧告

※ 技術セキュリティと技術流出に関するリスクを評価する対象となる10の重要技術のリストを選定。最もセンシティブで差し迫ったリスクをもたらす可能性が高いと考えられる技術分野として①先端半導体、②人工知能技術、③量子技術、④生物工学の4つの分野を特定。

10月 米EU首脳共同声明

※ AIをはじめとする重要新興技術の協力の促進について言及。

各国が経済安全保障分野に関する重要技術についての政策を公表。

2か国間、複数国間の協議の場においても、経済安全保障分野に関する重要技術について議論されており、国際協力の重要性・必要性が高まっている。

一般的に国家間の共同研究を進めていくにあたっては、研究資金（ファンディング）に関するルール、研究テーマや研究機関・研究者の選定方法、技術情報の共有・ライセンスや管理のあり方、研究成果の帰属・取り扱い等について定めたいうで実施される。

今後、経済安全保障分野において、技術流出した際の影響が大きい重要技術について上記も踏まえ、研究成果活用の促進と技術流出防止の双方について検討していく必要があるのではないか。